

「えひめA I - 2」の作り方と使い方

<作り方>

- 原料 (500ml を作る場合)
- | | |
|------------------|---------|
| 納豆(粘液でも可) | 1粒 |
| ヨーグルト(飲むヨーグルトも可) | 25g |
| ドライイースト | 2g |
| 白砂糖や三温糖など | 25g |
| 水道水 | 約 450ml |
- 用意するもの
- 器材 ペットボトル(500ml)
手でよく振る(ミキサーでも可)
ヒーター (熱帯魚用ヒーターで 35℃の温水浴)
又は、夏は直射日光の下でもよい。



①攪拌する

①ペットボトルに納豆、ヨーグルト、ドライイースト、砂糖をはかり取ります。

②水道水を約 450ml 加えてよく攪拌します。

③よく混ざったものを 35℃で1週間培養します。

(ガスが出るので、ペットボトルの蓋は必ずゆるめて下さい。)

④培養液の pH を pH 試験紙(右の写真は B P B (ブロードフェーナルブルー) pH 試験紙を使用)で確認します。

培養開始時の pH は約 4~5 ですが、1週間後に 3~4 になり、パンやお酒のような良い香り(発酵臭)がすれば成功です。

(注) pH 試験紙は、理化学機器・器材の販売会社で扱っています。

⑤右の写真は糖蜜を使っていますので、糖蜜の茶色がついていますが、砂糖を使った場合は白色です。培養後には、ヨーグルト成分などが底に白く沈殿します。

⑥腐敗臭がする時は、雑菌が繁殖したと考えられます。ボトル、器具類等をきれいに洗浄し、衛生的な状態でやり直してください。

⑦できあがったものは、冷暗所に保存して3ヶ月を目途に使い切して下さい。



②培養



③pH確認

<使い方>

浴槽、洗濯には上澄みを、それ以外は全体を良く混ぜて使って下さい。



浄化槽での使用



台所での使用



浴槽・洗濯での使用



生ゴミ処理での利用

便器に毎週 100ml 程度使用するが、スプレーして消臭します。

調理後の流し台に、50~100ml 程度入れてヌメリをとります。

入浴後に上澄み液 50ml 程度を入れると湯あか取りに効果的。残りは洗濯に利用できます。

生ゴミに噴霧して消臭や発酵促進剤に利用します。

※注意1: 食品ではありませんので、飲用や塗布など人体への使用は行わないで下さい。

※注意2: えひめAI-2 は家庭等での個人使用を前提としております。

「えひめAI-1」で愛媛県が商標を取得しておりますので、「えひめAI-2」等の類似商品名での販売はできません。